



新年度がスタートして1年半が過ぎました。特に保護者の皆様は、子どもたちが学校生活をスムーズに送っているか気になさっていることと思います。

この生徒指導部だよりでは、生徒の様子や本校の指導方針の変更などをお伝えしたいと思います。生徒指導部だよりを読んで頂き、子どもたちと学校生活のあり方について、ご家庭で話して頂けると幸いです。

1. あいさつ運動

今年度の学校重点目標の一つに「あいさつの励行」があります。現在、その目標を浸透させようとGW以降毎日、生徒会が計画した生徒昇降口で生徒による「あいさつ運動」を行っています。日替わりで専門委員会の生徒が並んであいさつをし、登校してきた生徒も元気なあいさつ、One Stop あいさつを返してくれ、少しずつですが校内に活気が出てきたと感じています。

また、廊下ですれちがう時も爽やかな「こんにちは」のあいさつも増えています。このことから、生徒たちの「宇佐高校をもっと良い学校にしたい」「地域の人に好かれる学校にしたい」という気持ちが伝わってきます。保護者の皆様も、生徒の活動を見守るとともに、これからも応援してください。

2. 携帯電話(スマホ)

①校内使用違反について

今年度(4月末の職員会議にて決定)から校内での携帯電話使用違反があった場合、1回目から「保護者に返却」と変更しました。また、学校の保管日数も「保護者が学校に受け取りに来た日」までと変更しています。

万が一、校内における使用違反があった場合は、携帯電話の使用について、ルールを守ることの大切さをご家庭で話され、子どもの反省状況が確認できたら「受け取り」に来て頂くとありがたいです。

なお、「受け取り」日時については、事前にHR担任と連絡を取り合うこともお願いいたします。

②SNSについて

スマートフォンの普及によるネット社会上で、保護者の皆様は「裏アカ」という言葉をご存じでしょうか? Facebook や Line であればアカウント(ID)は一つですが、Twitter 等では複数持つことが出来ます。ご家庭で子どもの利用状況を確認、事件・事故に巻き込まれないようご指導お願いいたします。

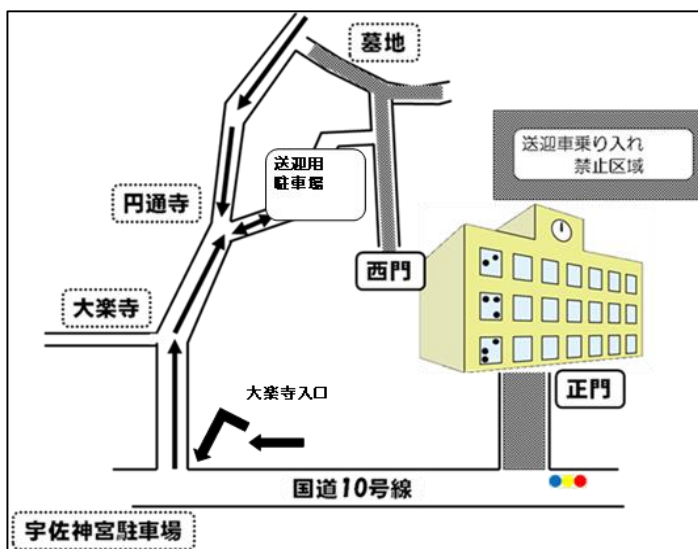
3. 交通関係

①自転車通学生について

登下校時における自転車通学生の事故は、5/23 現在、6件発生しています(2件は骨折を伴う事故)。発生するペースは1週間あたり1件に近づいており、このままだと重大事故が起きるのではと心配しています。

地域の方からも「自転車のマナー」「あいさつや服装」等に関して宇佐高生を心配する連絡が3件ありました。また、街頭交通指導をした教職員からも、「左右の未確認」「交差点以外の横断」「音楽を聴きながらの運転」等の報告もあります。特に、「墓地から西門への坂を下るスピード」が気になります。

HR担任は朝礼・終礼時に注意を呼びかけていますが、保護者の皆様からも子どもたちに「命は一つ」と言い聞かせてください。



②原付通学生について

4/27(金)に宇佐自動車学校で原付通学生対象の講習会を実施しました。当日は、右左折時の目視の必要性や車線変更時の注意点などを確認しました。

一方、原付通学生の中には朝学習開始の8時直前に到着する生徒が数人います。時間に余裕のない運転は事故を招く元です。7時50分には学校に到着するよう、早めの出発を心掛けさせてください。

③保護者による送迎について(お願い)

大楽寺入口からアクト化成までの道路(上図参照)は、徒歩および自転車通学生が多く利用しています。保護者の皆様も、歩行者・自転車優先の気持ちと時間に余裕を持って送迎してください。

④行事における敷地内乗り入れについて(お願い)

今後予定されている学校行事(学年PTA、卒業式他)における敷地内(グラウンドへの)乗り入れについては、西門からお願いいたします。なお、正門下の坂道利用は、帰路のみとさせていただきます。